

都鳥伸也 監督作品

私たちが生まれた島

OKINAWA 2018

盛岡上映会

今の沖縄とこれからの沖縄

STORY

2019年に沖縄で行われた、辺野古新基地建設の賛否を問う「県民投票」で沖縄の人々が基地建設に明確に「NO」を突き付け、沖縄に希望を与えたことは記憶に新しい。

この映画ではその原動力となった元山仁士郎さんの活動や、村議会議員に立候補した3児の母・城間真弓さんの奮闘、戦争で激戦地となった伊江島で育った高校生の中川友希さんが沖縄の過去と向き合おうとする姿を通し、未来を担う沖縄の若者たちが自分たちの視点で基地問題について考え、行動する姿を追った。その軌跡は「今の沖縄」と「これからの沖縄」を知る手がかりになるはずだ。

製作したのは、沖縄の基地問題の歴史を描き、好評を博した「OKINAWA1965」の都鳥拓也・都鳥伸也。故郷・岩手県北上市を拠点に活動する双子の兄弟である。

37歳の彼らは今作では徹底して沖縄の現在と未来の当事者である島の若者の視点に立ち、彼らの本音と若者らしい等身大の姿を描きだす。これは、戦後から脈々と基地問題を受け継いできた大人たちから、その想いを自分たちなりの感性で継承しようとする若者たちの記録である。

2020年2月8日(土)

● 上映時間：2時間21分

開場 10:00 上映開始 10:15 閉場 12:45	開場 13:15 上映開始 13:30 閉場 16:30	開場 17:00 上映開始 17:15 閉場 20:15
------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

②③は上映会+元山仁士郎さん(「辺野古」県民投票の会代表)対談企画

●料金

前売り 1000円 / 当日 1800円
小・中学生 500円

(Facebook ページ画像提示、またはチラシ持参で当日券、小・中学生 500円 OFF)

●会場

プラザおでってホール
岩手県盛岡市中の橋通り1丁目1-10

